

ニュース

JGS 会館竣工式典および祝賀会開催される

地盤工学会総務部

学会誌等でお伝えしてまいりましたように、地盤工学会の新しい会館（JGS 会館）は平成15年2月より建設を進めて参りましたが、このたび無事竣工いたしました。事務局は、平成16年3月20日に既に引越しを完了しており、学会業務については JGS 会館で進められておりました。この度竣工を祝って、式典および祝賀会を実施いたしましたので、その概要を報告させていただきます。

平成16年4月22日理事会終了後、JGS 会館3階会議室において神事（写真—1）を執り行いました。神事後、地下1階大会議室において記念式典を実施しました。足立会長による学会建設経緯についての説明（写真—2）に続いて、ご来賓の御巫清泰土木学会会長より、「土木技術者の気概の高揚を目指して」と題する記念講演をいただきました。青山士の「人類ノ為メ、國ノ為メ」の言葉を交えながらの講演に、参加者一同まさに気概の高揚のもと、21世紀の地盤工学の発展を期しました。記念式典に引き続いて、祝賀会が行われました。祝賀会では、JGS 会館の設計者および施工者を代表して、

建築研究所アーキビジョン代表取締役戸尾任宏氏および大成建設㈱代表取締役葉山莞児氏に、会長よりそれぞれ感謝状が贈呈されました（写真—3）。また、新会館の命名者として、北海道大学大学院川崎了先生へ、賞金が授与されました。川崎先生は都合によりご欠席でしたので、同じ北海道大学の三田地副会長が代理で賞金を受け取られました。JGS 会館という名称が、今後とも会員の皆様方に親しまれることを願ってやみません。その後、福岡正巳元会長の音頭で乾杯となり、祝宴となりました（写真—4）。

JGS 会館は、最先端の IT 機能を備えており、支部の会員の皆様へも、遠隔地講習会、電子図書館などへ直接参加、アクセスすることが可能です。しかしながら、ぜひ直接お立ち寄りいただき、「私たち」の会館を実施に見て、感じていただきたいと思います。学会事務局一同、会員の皆様方のお越しを心よりお待ちしております。（文責：総務部長 八嶋 厚）



写真—1 神事参加者



写真—3 感謝状贈呈



写真—2 会長挨拶



写真—4 祝賀会風景